

もっと清水が好きになる。

しみの風

2026

8

No.634

第54回通常総代会
産地を守り、地域と歩むJAへ

特集

第54回通常総代会 産地を守り、地域と歩むJAへ



JAしみずは6月19日、清水テルサで第54回通常総代会を開きました。
総代466人(書面による出席含む)が出席し、2025年度事業報告、2026年度事業計画、
役員選任などの10議案が原案どおり承認されました。
新体制のもと、農業と地域の発展に向けて取り組みを進めます。

可決承認議案

- 第1号議案 2025年度事業報告及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 宅地等供給事業実施規程の一部変更について
- 第3号議案 役員選任細則の一部変更について
- 第4号議案 2026年度事業計画の設定について
- 第5号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任について
- 第6号議案 退任理事に対する退任慰労金の支給について
- 第7号議案 退任監事に対する退任慰労金の支給について
- 第8号議案 理事の報酬の決定について
- 第9号議案 監事の報酬の決定について
- 第10号議案 静岡市補助金等交付規則に基づく補助金の交付申請、
請求、受領及び実績報告等についての権限の一切を
組合に委任することについて



資料は、
ホームページ
に掲載して
います

理 念

私たちは、「農協があって良かった」といわれる
農協を確立し、地域から愛され、
組合員とともに歩む農協を樹立します。



2026年度の基本方針

1 | 生産基盤の強化

- 優良農地の維持・管理と基盤整備を進め、生産者の利便性向上を図ります。
- 柑橘類の片面交互結実法の普及と広域選果場の稼働により、省力化や所得向上につなげます。



2 | 経営基盤の強化

- 営農経済事業の成長と効率化を推進し、収支改善と組合員への対応力強化を目指します。
- 職員が仕事の意義を実感できる職場づくりを進め、職員エンゲージメントの向上を図ります。



3 | 組織基盤の強化

- 次世代組合員リーダーの育成を通じ、産地振興や農協運営の応援団づくりに努めます。
- 青壮年部の自主的な組織運営を支援し、「清水の産地を守る」ための取り組みや地域振興に取り組めます。



2026年度事業計画

営農経済事業

● 営農振興事業

- ・県中部3JA共同選果による「駿河みかん」販売開始
- ・産地維持のための施策の実践
- ・生産者と職員の思いを反映した産地振興計画の策定
- ・出向く営農指導体制の整備
- ・市場販売戦略や買取販売の拡充
- ・新規取引先の確保、アンバサダー活用
- ・集出荷クラウドシステムの運用拡大



● 経済事業

- ・予約購買システムなどを活用した出向く体制の強化
- ・組合員のニーズに応じた提案
- ・補助事業などを活用した提案の強化
- ・購買店舗運営の適正化、事務効率化、経費削減

信用共済事業

● 信用事業

- ・農業融資と補助金制度の活用提案、経営基盤の支援
- ・地域警察署と連携した特殊詐欺被害の未然防止



● 共済事業

- ・持続的な関係構築による複数世代への接点強化
- ・既契約者へのフォロー活動
- ・情報提供活動と多様なチャネルの活用

その他事業

● 農地整備事業

- ・畑地帯総合整備事業の推進
- ・地区の状況や多様なニーズに応じた基盤整備

● 不動産事業

- ・相続や空き家問題などの相談を通じた組合員との関係強化
- ・資産承継や所得向上につながる資産活用支援

主要数値計画

作物別販売高



42.55 億円

2025年度実績
39.00億円

事業総利益



35.53 億円

2025年度実績
36.28億円

経常利益



3.03 億円

2025年度実績
3.60億円

当期剰余金



1.91 億円

2025年度実績
2.22億円

経済事業供給高



23.12 億円

2025年度実績
22.12億円

貸出金残高



945.7 億円

2025年度実績
921.5億円

貯金残高



3,010.5 億円

2025年度実績
3,010.5億円

長期共済保有高



5,952.6 億円

2025年度実績
6,064.7億円

JAしみずの自己改革

－ 農業者の所得向上、地域の活性化、持続可能な経営基盤づくりへ －

JAしみずは、組合員との対話を通じて課題やニーズを把握し、自己改革の取り組みを進めています。買取販売の拡大、片面交互結実法の普及、予約購買の推進、直売品売上高の増加など、主な取り組みの進捗をKPIで見える化し、次の改革につなげていきます。



自己改革工程表

1

農業者の所得向上・ 農業生産の拡大

- 買取販売の拡大による農業者の手取り価格の増加を目指します。
- 片面交互結実法の普及を進め、反収量の増加につなげます。
- 予約購買を強化し、肥料・農薬などのコスト低減を図ります。
- 産直品の出荷支援により、売上高の増加を目指します。

2

地域の活性化

- 1地域1協同活動を通じた、地域組合員との連携を深めます。
- 地域に根差した活動を進め、地域の活性化に取り組めます。



3

経営基盤の 確立・強化

- 広域選果場の円滑な運営に向けた環境整備を進めます。
- 優良農地の整備を進め、農業経営の安定化を支援します。



4

対話・意思反映

- 改革の評価把握のための対話と関係強化に努めます。
- 組合員がJA運営に参画できる体制を構築します。



主要KPI(実績を判断するための具体的な目標)

買取販売



2025年度実績

80,624千円

2026年度目標

60,000千円

片面交互結実法



2025年度実績

実施園地
15.6ha以上

2026年度目標

実施園地
25ha以上

肥料販売数量



2025年度実績

105,179袋

2026年度目標

112,000袋

直売品売上高



2025年度実績

233,896千円

2026年度目標

233,890千円

2025年度事業報告

貸借対照表

(単位:億円)

資産の部	金額
信用事業資産	2,978.83
共済事業資産	0.00
経済事業資産	6.43
雑資産	10.93
固定資産	101.87
外部出資	137.58
繰延税金資産	13.08

負債の部	金額
信用事業負債	3,031.12
共済事業負債	6.98
経済事業負債	5.23
雑負債	26.13
諸引当金	4.15
負債の部 合計	3,073.62
純資産の部	金額
組合員資本	200.76
評価・換算差額等	▲25.63
純資産の部 合計	175.13
負債の部・純資産の部 合計	3,248.75

資産の部 合計	3,248.75
----------------	-----------------

自己資本比率

13.29%

総資産に占める自己資本の割合で、経営の健全性を示しています。自己資本比率規制による基準4%を大きく上回っています。

組合員数

正組合員 5,471 人
准組合員 19,563 人

損益計算書

(単位:億円)

事業総利益	36.28
信用事業	17.93
共済事業	8.89
購買事業	4.92
販売事業	2.83
利用事業	0.00
宅地等供給事業	1.01
農用地利用調整事業	0.00
農家経営支援事業	0.41
農地基盤整備事業	0.60
指導事業	▲0.34
事業管理費	35.32
人件費	25.28
その他事業管理費	10.03

事業利益	0.96
事業外損益	2.64
事業外収益	6.17
事業外費用	3.53
経常利益	3.60
特別損益	▲0.78
特別利益	9.14
特別損失	9.92
税引前当期利益	2.82
法人税等合計	0.59
当期剰余金	2.22
当期首繰越剰余金	14.16
当期末処分剰余金	16.39

作物別販売高

(単位:億円、%)

作物	2025度計画	2025年度実績	計画対比	前年対比
ミカン	13.53	11.00	81.31	68.11
中晩柑	3.61	3.43	94.84	78.68
荒茶	1.30	2.25	173.33	161.08
生葉	0.02	0.02	83.47	17.27
花卉	3.90	3.32	85.37	93.39
エダマメ	2.19	1.94	88.75	97.59
イチゴ	2.59	2.75	106.36	113.80
トマト	1.07	1.16	109.34	119.55
その他	3.60	3.69	102.50	106.69
仕上茶	1.16	1.62	140.46	138.73
農産物買取販売	3.95	4.26	107.96	99.82
グリーンセンター直売	2.30	2.48	107.98	97.53
(株)ジェイエイしみずサービス直売	1.22	1.02	83.78	97.76
計	40.46	39.00	96.39	89.67

新役員紹介

任期：2026年6月～2029年6月

清水の農業を守り、選ばれる農協であり続けるために



代表理事組合長

たじま ひろかず

田島 宏一

農業・農協を取り巻く環境が日々厳しさを増す中、組合員が安心して農業経営を続けられる環境づくりを行い、組合員からは「農協があって良かった」、職員からは「農協で働いて良かった」と言われるような農協組織にしていきたいと思ひます。

清水の農業振興を考へる中で、先ごろ産地振興計画の策定にあたり、生産者に経営意向調査を行ったところ、生産者の平均年齢は68歳で、そのうち後継者がいるのは2割ほどでした。それでも7割近い方が、今後の経営に対し、現状維持や規模拡大をするという回答でした。

このような意欲のある生産者を支援していくのが、農協の役割だと思います。また、品質・販売単価の向上を望む声が多くあり、今後、販売事業の強化は必須であり、「儲かる農業！生産者に実感のある所得向上」を目指します。

そして、農協に出荷したほうが儲かるとなれば、自然に集荷量は増え、それによって農業所得が増えれば、農協で資材を買おう、事業を利用しようと思ってくれると思ひます。このような組合員・農協間の循環がうまく回れば、双方にとって良いことです。

また、利用者の皆さまに安心・安全な金融インフラを提供するため、犯罪組織に不正利用される事のない取り組みが、重要な経営課題であると考え、適切な対応に努めています。

現在、マネロン・金融犯罪対策リーダーを配置し、対策の定着と高度化を図っており、加えて、経営陣が主体的に関与し、現場と一体となった実効性のある施策を講じてまいります。

清水の農業を守り、将来にわたって清水農協が清水農協であり続けるために、役職員一丸となって頑張っています。



代表理事専務

ふかざわ ただのぶ

深澤 忠伸

JAしみの理念に基づく人づくり・職場づくりを進め、健全経営に向けた内部統制の強化に取り組みます。



常務理事
(営農経済担当)

すえたか かずし

季高 一志

農業・農協を取り巻く環境は年々厳しくなっていますが、組合員の利益を最優先に考へ経営に参画していきます。



常務理事
(金融共済担当)

いとう まさあき

伊藤 雅昭

部門間の連携により事業環境の変化に対応し、金融共済事業を中心に安定した収益確保に取り組みます。



常勤監事

たけだ しげみ

武田 重美

JAの健全な経営のため、内部統制に関する基本方針に基づき適正な監査を行います。

理事



由比地域

ひらの ひろゆき
平野 弘幸



小島地域

えんどう はつこ
遠藤 初子



小島地域

きむら ともしで
木村 友秀



興津地域

あおき よういちろう
青木 陽一郎



袖師地域

おがわ はるゆき
小川 晴之



庵原地域

もちづき てつや
望月 哲也



庵原地域

すぎやま ひでよ
杉山 秀代



庵原地域

しらとり ひろみ
白鳥 博己



蒲原地域

かたせ まさひろ
片瀬 正宏



青年担い手枠

すぎやま よしたけ
杉山 祥丈



有度地域

ほりいけ まさし
堀池 昌史



清水地域

ながさわ まさゆき
長澤 政幸



高部地域

かりわ みちこ
刈和 美千子



飯田地域

あかほり みつる
赤堀 充

役員退任のお知らせ



任期を終えた石切山組合長(左)と柴田会長

6月19日の総代会をもって、柴田篤郎会長、石切山誠組合長が任期を終え、退任いたしました。
多くの組合員や地域の皆さまのご協力に感謝申し上げます。



清水地域

いやなぎ まさはる
井柳 雅晴



庵原地域

もちづき ひさのり
望月 寿訓



員外監事

むらおか ひろやす
村岡 弘康



由比地域

もちづき たかひで
望月 隆秀



有度地域

よしのり よしあき
伴野 嘉昭

監事



ミカン栽培の課題を話し合う部員



スピードスプレーヤーのデモ(運転:渡邊副部長) 参加した頼もしい部員たち



青壮年部の活動報告

いまどき! Youth

ユース

このコーナーでは、青壮年部の活動を隔月で紹介しています。

今号は矢部基盤整備地で開いた「経営講座第64講」、柑橘園場視察の様子を取り上げます。

果樹園場を視察 栽培技術を学び合う

青壮年部は6月24日、矢部基盤整備地で部員が生産する「青島温州」と「はるみ」の園場を視察しました。現地では樹の状態を確認しながら、経験や知識を共有し、栽培技術の向上につなげることが目的。部員とJA職員、約30人が参加しました。

はじめに、複数の区画で栽培を行う渡邊遼平副部長の園場を訪れ、渡邊副部長は「同じ改良区内なのに、栽培場所によって生育状況が大きく異なるのはなぜか」と部員に問いかけました。参加者は樹勢や土壌、水はけなど、さまざまな視点から原因を探り、生育が思わしくない樹については、回復に向けた改善策を提案。「思い切って改植してはどうか」といった意見も出され、活発な意見交換が行われました。

生育が順調な園場では、「樹高をもっと少し低くしてもよいのでは」「樹勢があり、このままの管理でよい」など、具体的な助言が相次ぎました。

また、将来の改植や災害に備えた話題にも広がり「予備の苗木を確保しておくことも重要」など、経営継続のリスク管理を考える機会にもなりました。

続いて、片面交互結実栽培法を導入する堀池悠紀有度支部長の園場では、枝のせん定方法、雑草の処理方法など、日頃の管理について意見を交換しました。堀池支部長はスピードスプレーヤーを使った散布の実演も行い、水を使って薬液の広がり方や機械の性能を確認。効率的な防除への理解を深めました。

佐藤寛之部長は「青壮年部からも営農指導員へ積極的にコミュニケーションを取り、学び合える環境をつくってほしい」と呼びかけました。青壮年部は今後も、部員同士で学び合いながら栽培技術を磨き、清水の果樹栽培の発展と農業所得の向上を目指します。

部員のひとこと

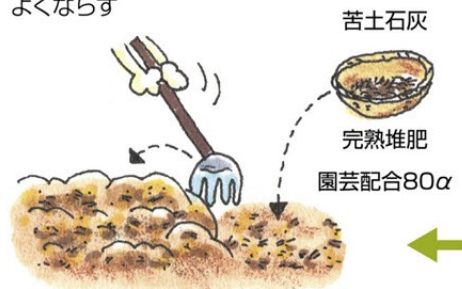


青壮年部 副部長
渡邊 遼平さん

部員からの率直な意見をたくさん聞くことができ、有意義な視察になりました。自分の栽培技術の向上にもより一層注力していきたいです。

① 畑の準備

種まきの1カ月前に
よくなるす

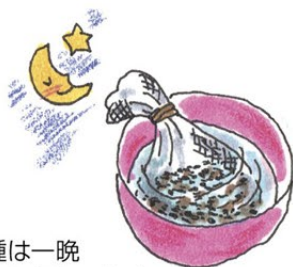


形状の良いゴボウを育て、楽に収穫が
できるように畑をよく耕しておく。



② 種子の準備

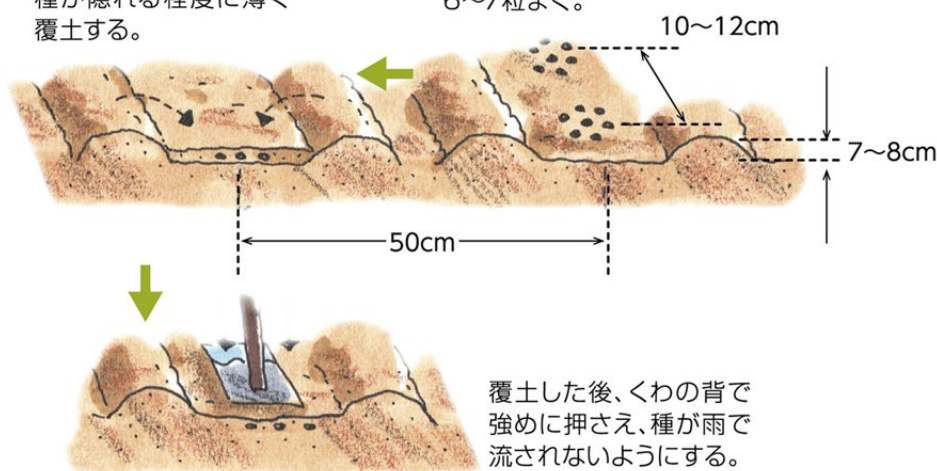
種をまく前にまき溝の全面を丁寧に
かん水しておく。



③ 種まき

種子は好光性なので、
種が隠れる程度に薄く
覆土する。

1カ所に
6~7粒まく。



覆土した後、くわの背で
強めに押さえ、種が雨で
流されないようにする。

ゴボウ

海外原産の植物の中で、日本において作物化された
唯一の野菜です。繊維質に富み、胃腸の調子を整えたり
良性の細菌を増やすとされています。
温暖な気候を好み、夏の暑さに耐えて生育します。
耕土が深く、排水の良いところを好むので、
深く耕してから栽培します。
長根種と短根種があり、耕土が浅い、深く耕す
のが難しい等の場合は短根種がおすすめです。



■施肥例

施肥量：1aあたり

時 期	種 類	施用量	施用時期・方法
元 肥	苦土石灰	6kg	は種20~30日前
	完熟堆肥	100kg	
	園芸配合80α	10kg	は種10~15日前
追 肥	ほう素入り粒状固形肥料080	3kg/回	⑤追肥の項参照

※ 記載の肥料・農薬は、JA グリーンセンターでお買い求めいただけます。
※ 農薬は、ラベルに記載された安全使用基準を守って使用しましょう。
ご注意ください 毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。

／ グリーンセンターおすすめアイテム ／

フルボ酸配合「花ちゃん培養土」

静岡県内での扱いは
グリーンセンターだけ!!



グリーンセンター 係長
内藤 将史



フルボ酸配合で根張りがアップ!!
腐植の土壌改良効果と
ミネラル補給で肥料効果抜群!!
花にも野菜にも使える培養土です。

●25L/ 890円(税込)

■ 商品については...



グリーンセンター
054-367-2112

⑤ 追 肥

第1回

1回目の間引きが終わった後、畝の肩を切り崩し、肥料を施して土を返し、畝を作る。



ほう素入り粒状
固形肥料080

第3回

本葉5枚の頃、施肥量は
第2回と同じ



ほう素入り粒状
固形肥料080

第2回目とは
反対側にまく

第2回

2回目の間引き後



ほう素入り粒状
固形肥料080

第1回目とは
反対側にまく

ここが
知りたい!



収穫する
時期はいつ?

Q&A

A

若どりから冬中まで長い

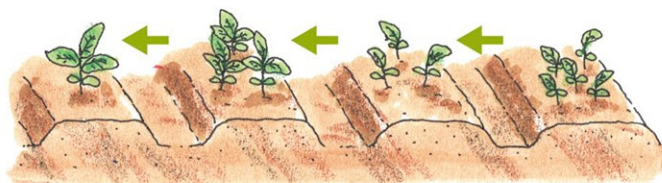
根が一人前に肥大するのは、種まき後4~5カ月以降ですが、2~3カ月のころから肥大状況を観察し、直径1cmくらいになったら「若ゴボウ」として、はしりの味を楽しむのも良いでしょう。



④ 間引き



除草もしっかり
行いましょう!

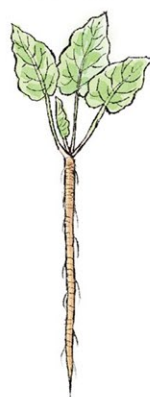


本葉3枚のころ、
1本にする。

本葉1枚のころ間引き、
2本にする。

⑥ 収 穫

若ゴボウ



できるだけ先端まで掘り取る。そのための用具(鉄棒や細長いショベル)もある。

茎の径が1cmくらいに育ったころから若ゴボウとして収穫して、利用できる。

間引きの時の良い株の見分け方



根がまた根や、変形している。根が太っていない。



葉が広がって育ちの遅いものと、勢いが良すぎるもの。

葉が上方に向かって素直に伸びている。



根もまっすぐに伸びている。



栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
春まき栽培			●	●								
秋まき栽培									●	●		

● 種まき ■ 収穫

病害虫防除

農薬散布量：30ℓ以内/1a

対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用時期	使用回数
アブラムシ類、フキノメイガ	スミチオン乳剤	1,000~2,000倍	14日前	2回
うどんこ病	トリフミン水和剤	1,000倍	前日	3回
黒斑細菌病	Zボルドー	500倍	発病前~発病初期	---



9月は茶の樹の地上部や地下部の成長が活発になり、次年度の一番茶を生育させるための養分蓄積が開始されます。この時期に、葉層を十分に蓄え、光合成をさせることで、翌年の収量や品質に好影響を与えますので、基本に沿った管理を行ってください。また、下旬には秋整枝が始まりますので、茶園の状況を把握し、計画的に実施してください。

■病害虫防除(表①)

主に秋芽に対して防除を行う園地としては、秋冬番を摘採する園地や更新園が該当します。秋芽萌芽から開葉期の害虫に注意し、発生確認後速やかに、基準に沿った防除を実施してください。

また、マダラカサハラハムシの発生も拡大しています。8月から9月が成虫の羽化時期となり防除適期となりますので、8月に防除を実施していない園地は、必ず防除を実施してください。



マダラカサハラハムシ成虫



マダラカサハラハムシ被害茎

[写真: 静岡県病害虫防除所提供]



マダラカサハラハムシ被害葉

■施肥(表②)

秋肥は、越冬芽の充実と翌年一番茶への寄与を図るため秋整枝前に施肥します。冒頭でも述べたように、この時期の養分蓄積が翌年一番茶の収量・品質への寄与率が高いため、基準に沿って確実に実施してください。

■秋整枝

秋整枝は、単純に摘採面を均一にする作業ではなく、翌年一番茶の収量構成を担う重要な作業ですので、茶園の状況を把握し計画的に実施してください。

■秋整枝の整枝位置

秋整枝の位置(深さ)は三番茶の生育状況によって判断してください。

① 三番茶の生育が良い場合

三番茶芽の下位2~3枚目の間で、三番茶の下位から2節残してください。

② 三番茶の生育が悪い場合

三番茶芽の頂芽をできるだけ残し、秋芽のみを除去する程度の浅い整枝とし、次年度の有効芽を確保してください。

③ 更新園の場合

更新後の再生枝の下位から2節を残して秋整枝を行います。7月に整枝をした場合は、その後出てきた芽を2節残します。

④ 更新園や芽重型茶園など徒長している茶園

日焼け防止のため、2回に分けて秋整枝を行います。1回目の整枝は、本整枝の7日前を目安に、本整枝位置より3節上で実施します。

■秋整枝の時期

気温の推移を正確に予測することは困難ですが、気象予報に留意するとともに、園地の場所による差にも配慮し、平均気温が19℃~20℃になった頃を実施の目安にしてください。遅すぎると、越冬芽の形成が遅れ一番茶に影響が及ぶので、遅くとも10月末までに実施してください。

表① 秋冬番を摘採する茶園への防除(防除基準の摘要に掲載)

散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	日数	回数
秋芽 開葉期	チャノキイロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホコリダニ チャトゲコナジラミ マダラカサハラハムシ	ハチハチフロアブル (劇物)	1,500倍	14日	1回

※ 病害虫発生確認後防除

表② 施肥

(10aあたり)

施肥名	コース名	施用時期	肥料名	施用量
秋 肥	「基本」	秋整枝前(9月)	パワフルアップ! 配合	5袋
	「こだわり茶園」	8月中下旬	ごまみどりベレット	4袋
		秋整枝前(9月)	パワフルアップ! 配合	4袋
	「省力ロング」	秋整枝前(9月)	パワフルアップ! 配合	5袋

■病虫害防除

表①を参考に防除してください。

極早生については、収穫前日数に注意しましょう。

ポンカン及びはるみについては、ペンコゼブ水和剤の収穫前日数90日にご注意ください。秋のミカンハダニの被害は品質低下に繋がるため、適期防除を心掛けましょう。



■管理作業

表②を参考に摘果します。青島温州は9月以降が後期摘果の時期です。果皮がなめらかになった頃に摘果することにより、無摘果に比べ糖度が上昇する傾向があります。増糖効果を得るためにも、極小果、内・裾なり果、傷果、腰高果等を中心に1本の樹を短期間で摘果し、葉果比を25枚に1果まで近づけましょう。なお、片面交互結実法を導入した樹は後期摘果しません。

表③を参考に中晩柑類に初秋肥を施用しましょう。

表① 病虫害防除(柑橘)

品目	散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	茶登録
温州ミカン	8月下旬	チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル ^{※3}	2,000倍	21日—2回	○
		ミカンハダニ	ダニゲッターフロアブル	2,000倍	前日—1回	○
		黒点病	ペンコゼブ水和剤 ^{※2}	600倍	30日—4回	×
中晩柑 ^{※4}	9月上旬	チャノキイロアザミウマ	キラップフロアブル ^{※3}	2,000倍	21日—2回	○
		ミカンハダニ	ダニゲッターフロアブル	2,000倍	前日—1回	○
		黒点病	ペンコゼブ水和剤 ^{※2}	600倍	90日—4回	×

※1 使用基準は「収穫前日数—散布回数」をあらわす。

※2 耐雨性向上を図るため、黒点病防除散布時にはアピオンE1,000倍を混用散布する。

※3 キラップフロアブルについては、着色期以降に使用すると葉害が発生する恐れがあるため、使用しない。

※4 台風襲来により、かいよう病の多発が予想される場合は、クレフノン200倍加用、ムッシュボルドーDF1,000倍(-)を台風襲来前に散布する。

～その他共通注意点～

- ・9月防除以降、チャノキイロアザミウマ多発園やハマキムシ発生園では、ディアナWDG10,000倍(前日-2回)を散布する。
- ・9月防除以降カメムシが発生した場合には、ロディー乳剤(劇)2,000倍(7日-4回)を散布する。ただし、ハダニの天敵へも影響し、散布後にミカンハダニが増加する可能性があるため注意する。
- ・昨年、カタツムリ類が多発した園地ではスラゴ(5g/m)を樹の周囲に設置する。

表② 摘果(柑橘)

品目	摘果する果実	残す果実	摘果終了時期目安	最終適正葉果比
青島温州 ^{※5}	内・裾なり果、極小果、著しい外観不良果	外なり果、少々の外観不良果、軸太果、天なり果、極大玉果 ※ 軸太果、天なり果、極大玉果、外観不良果は10月下旬以降の樹上選果で摘果する	10月中旬まで	25～30枚に1果
太田ポンカン	直花果、短い有葉果、樹上1/3全摘果(主枝亜主枝先端)、内・裾なり果、極小果、奇形果、腰高果、傷害果	外周部の有葉果 10cm以上で5枚程度の果梗枝の細い有葉果	9月上旬まで	100～120枚に1果

※5 片面交互結実法を導入した「青島温州」では後期摘果しない。

表③ 施肥(柑橘)

(10aあたり)

品目	施用時期	肥料名	施用量
はるみ・不知火・清見	9月上旬	中部柑橘共通BB	2袋
甘夏・スルガエレガント			3袋



■病害虫防除

薬剤散布に加え、園内清掃に努めることが病害虫防除において重要です。

特にイチジクの黒かび病発病果は媒介昆虫を誘引し、二次伝染病となるため早期に除去し、処分してください。梨の黒星病が発生した葉は落葉、地表面で越冬し、翌年の発生源となるため土壌にすき込むまたは圃場外に持ち出すなど対策しましょう。

■管理作業

イチジクは収穫期のため、継続的な施肥を行ってください。収穫を終えた品目は、翌年に向けた樹勢回復のために必ず礼肥を施用してください。

台風シーズンのため落葉、落果防止のため台風対策を行ってください。

表① 病害虫防除(落葉果樹)

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期 ※2	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ※1
イチジク	9月下旬	さび病・疫病	アミスター10フロアブル	1,000倍	前日—3回
柿(次郎、四ツ溝)	9月上旬	うどんこ病・炭疽病	ストロビードライフロアブル	3,000倍	14日—3回
梨(幸水、豊水)	9月中旬	黒星病	キノドンフロアブル またはドキンフロアブル	1,000倍	3日—9回
キウイフルーツ (ヘイワード)	9月上中旬	果実軟腐病	ベルコート水和剤	1,000倍	前日—5回

※1 使用基準は「収穫前日数—散布回数」をあらわす。

※2 天候及び害虫の発生状況に応じて、散布時期を調整してください。

表② 施肥(落葉果樹)

(10aあたり)

品目	施用時期	肥料名	施用量
イチジク	9月上旬	粒状固形080	1.5袋
	9月下旬		
梨	収穫後	粒状固形080	3袋



■防除

最終防除として中生・晩生品種では8月中旬に栽培暦に従い、ブラシフロアブルでいもち病・もみ枯細菌病、トレボン乳剤でコブノメイガ等の防除をします。

毎年問題となるウンカには、トレボン乳剤、エクシードフロアブルが効果的です。昨年問題となっているカメムシの防除には、スタークル顆粒水溶剤が効果的です。

■収穫適期

米作りも仕上げ段階になります。一般的に、早刈りすると青米や未熟米が多くなり、食味・品質・収量ともに低下します。逆に刈り遅れた場合は、玄米の光沢が失われ、胴割米が多くなり品質が低下します。

収穫適期の目安は、出穂後日数で早生種35日前後、中生種40日前後、晩生種45日前後です。

さらに正確に適期を知るには、少しでも緑色を呈している籾(帯緑籾)の割合から判断する方法があります。生育が平均的な株を調べ、稔実籾中の帯緑籾の割合が5～10%の時が収穫適期となります。また、帯緑籾が半減する日数は、8月～9月中旬でおおよそ5日間、9月下旬以降でおおよそ7日間が目安です。





ピーマン …… お好みの量(4〜6個が目安)
さば缶詰(オリーブオイル漬け)
…………… 1缶(150g位)
レモン …… 1/2個

A パースト

クリームチーズ …… 15g程度
トマトペースト …… 大さじ1
唐辛子ペースト …… 小さじ1
(ハリッサ、豆板醤など)
ニンニクすりおろし …… 小さじ1
パプリカ(粉末) …… 小さじ1
コリアンダー …… 小さじ1
キャラウェイシード …… 大さじ1
(なければクミンシード)



ひえひえピーマン さばのスパイシーペースト添え

〜パリッと冷やしたピーマンが、スパイス香るペーストでごちそうに〜

(1) ピーマンの準備をする

- ① ピーマンはきれいに洗って水気を拭く。ヘタをとって縦半分に切り、お好みで種をとる。
- ② 冷蔵庫で冷やしておく。

(2) レモンの準備をする

- ① レモンはさっと洗い、粗塩で香りがたつまでこすり、塩を洗い流す。
- ② くし形のレモンを1つ作り(盛り付け用)、残りは皮の黄色い部分だけをすりおろし、小さじ1程度用意する。

(3) ペーストを作る

- ① フードプロセッサーにさばの缶詰をオリーブオイルごと全て入れ、ペースト状にする。
- ② その他の材料を全て加えて、なめらかなペースト状にする。

(4) 盛り付けて仕上げる

- ① 容器に(3)のペーストを入れ、皿に盛り付けたピーマンに添えれば出来上がり。

材料補足



コリアンダーがなければ、ショウガのすりおろし小さじ1で代用可。キャラウェイもクミンもなければ、カレー粉少々で代用可。

【上手な保存法】

熱帯生まれの唐辛子が祖先のピーマン。水分が多い胎座とタネの傷みに注意しつつ、冬は常温保存。夏は皮の乾燥防止と冷えすぎ防止のためにペーパーで包み保存袋へ入れ冷蔵庫へ。一番のオススメは「丸ごと冷凍保存」。

●「丸ごと冷凍ピーマン」のつくり方

残っている茎をヘタぎりぎり切りなおし、ブラシ等でヘタ周囲中心に洗う。水気をしっかり拭き、保存袋に入れ冷蔵庫へ。解凍せずそのまま使うのがオススメ。

●「丸ごと冷凍ピーマン」を使った2品

- ・水加減し塩小1/2を混ぜた米1合の上にのせ、ツナ缶の油だけ加え炊飯。炊き上がりにツナと塩昆布8gを混ぜる。
- ・ゴマ油をまぶして強火で焼きつける。だし汁、しょうゆ、酒、砂糖を加え豚ひき肉と炒める。

【今月の素材】

ピーマン



紫外線と酷暑により発生した活性酸素の害を低減してくれる抗酸化ビタミンA・C・E(Aはβカロテンとして存在し体内でV.Aに変化)が多いピーマンは夏場の健康維持の強い味方です。また皮とそれ以上にタネ部に多い香気成分・ピラジンは、血栓予防効果が期待され、厳冬期に次いで血栓ができやすい真夏にうれしい成分です。



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ、NR、
食育プロデューサー 他

<略歴>

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

各地域の活動やイベントなど、
さまざまな話題を紹介します。

3JA女性部

「モルック」通じ、初の合同交流会

JAしみず・JAハイナン・JA大井川の女性部は6月9日、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」を通じた交流会を初めて開催し、部員やJA職員約40人が参加しました。

JA混合のチーム編成で競い合い「モルック」と呼ばれる木製の棒を投げてスキttl(ピン)を倒し、合計50点を目指します。初めてモルックを行う部員もいましたが、和やかな雰囲気の中、JAの垣根を越えて交流を深めながら競技を楽しみました。



▲ピンに向かって木製の棒を投げる女性部員

青壮年部

ハウス解体学び支え合う農業へ

青壮年部は6月2日、清水区の有度土地改良区内の園地でビニールハウスの解体研修会を初めて開きました。解体作業を通じ、ハウスの構造や補修方法などを学び、部員同士が協力して補修作業を行える体制作りに取り組みました。

部員ら10人が参加し、使用されていない約1aのビニールハウス2棟を対象に、部材の取り外し手順や安全な作業方法を確認しながら、約6時間かけて解体しました。



▲ビニールハウスを解体する部員ら

興津枇杷部会

凍害・台風乗り越え初出荷

興津枇杷部会は6月5日、東部集荷場で「興津びわ」の初出荷を行いました。同日開いた目ざろえ会には、生産者やJA担当者ら12人が参加。果実の大きさや形状、傷の有無など出荷基準を確認した後、静岡市内の青果市場へ156パックを出荷しました。

本年産は2月8日の降雪や6月3日の台風の影響で出荷量が減少したほか、少雨の影響もあり、果実はやや小玉の傾向となりました。

中西雅士部会長は「雪の影響を見るため袋掛けを遅らせた。傷果に注意し丁寧に袋を開けて中身を確認してほしい」と話しました。



▲ビワに傷がないか確認する生産者たち

「折戸なす」豊作を祈願

家康公祭る久能山東照宮に奉納

折戸なす研究会とJA関係者ら12人は6月1日、駿河区の久能山東照宮に「折戸なす」を奉納し、本年産の豊作を祈念しました。

折戸なすは江戸時代、徳川家康公に初物を献上した記録が残る伝統野菜。最盛期を前に毎年神事を行っており、今年で20回目。同研究会の桜田盛己会長は「猛暑に耐えられるよう、栽培を工夫していきたい」と話しました。

折戸なすの栽培は、明治以降途絶えていましたが、生産者や県、JAが国の試験場にあった種子を譲り受け、2005年に復活。現在は5軒が栽培しています。



▲折戸なすを奉納する桜田会長(右)

両河内茶業会 地域の新茶を園児に贈呈

両河内茶業会は6月11日、両河内小中学校の児童・和田島こども園児童、職員に新茶を贈りました。

贈呈したのは、一般には流通しない茶業会オリジナルの新茶。会員全員の荒茶を集め、茶業会役員たちが火入れを行い、仕上げました。

茶業会の山本賢吾会長が園児一人ひとりに100gの新茶を手渡しました。山本会長が「この土地で農家の皆さんが心を込めて作ったお茶です。家族みんなで味わってくださいね」と呼びかけると、園児たちはうれしそうに受け取っていました。



▲ 園児に新茶を手渡す山本会長(右)

めぐみこども園 秋の収穫楽しみに サツマイモ苗植え

清水区淡島町にある学校法人めぐみこども園は5月25日、農業法人(株)ことぶき農園の畑でサツマイモの苗の植えつけを行いました。

園児約60人は、同農園の従業員から苗の植え方について説明を受けた後「大きく育てね」と声をかけながらマルチシートの穴に一本ずつ丁寧に苗を植えました。作業は、同農園で職場体験中の地元中学生や従業員が支援し、園児たちは農業に親しみました。サツマイモは秋に収穫し、園児たちが焼き芋にして味わう予定です。

畑は耕作放棄地だった場所ですが、JAが同農園に紹介し、有効活用されています。



▲ サツマイモ苗を植える園児たち

プラム部会 目ぞろえ会で品質基準を確認

プラム部会は6月2日、露地スモモ「大石早生」の目ぞろえ会を集出荷センターで開き、生産者11人が参加しました。JA職員からパック詰め規格、出荷方法、日程について説明を受け、形や色、等級の基準などを市場担当者も参加して確認しました。

「大石早生」の出荷は4日から始まり、その後、鮮やかな紅色の果肉の「ソルダム」、果汁が多く糖度が高い「太陽」と品種リレーが続き、8月上旬まで静岡市内の量販店・市場や関東の市場に約4万パック出荷する予定です。平岡知明部会長は「ほかの産地に負けない高品質のスモモを生産し出荷しよう」と呼びかけました。



▲ 出荷基準を確認する部会員ら

メモリアル清水 日本平ホール 感謝込めて人形など供養

メモリアル清水は6月14日、日本平ホールで人形や思い出の品を供養する「想い出供養祭」を開きました。

会場には、ひな人形やぬいぐるみ、写真など思い出のある品々が持ち込まれ、祭壇に並べられました。神事には約40人が参列し、それぞれに込められた思い出を胸に手を合わせ、供養しました。

会場では、笑顔の撮影会や、即売会も開かれました。生活雑貨のほか、キュウリの詰め放題、エダマメのつかみ取りなど、夏野菜や花苗の販売が行われ、多くの来場者でにぎわいました。



▲ 思い出の品を供養する参加者たち

第14回 清水にぎわい落語まつり

清水区出身の春風亭昇太さんを筆頭に、個性豊かな落語家が来清します。



■ 江尻公演

日時 10/10(土)、11:00開演
会場 割烹大花
料金 全席自由4,000円
(弁当のおみやげ付き)

■ 清水テルサ公演

日時 10/11(日)、13:30開演
会場 清水テルサ
料金 全席指定3,500円



■ ドリームプラザ公演

日時 10/11(日)、17:30開演
会場 サウンドシャワー
アーク
(エスパルスドリームプラザ
立体駐車場1階)
料金 全席指定3,500円
(1ドリンク付き)

■ マリナート公演

日時 10/12(月・祝)、14:00開演
会場 静岡市清水文化会館
マリナート
料金 全席指定S席6,500円
A席5,000円
B席3,000円

● お問い合わせ

静岡市清水文化会館マリナート(9:00~22:00)
TEL:054-353-8885
休館日:月曜日(祝祭日の場合は翌平日)



ミカン収穫体験 募集!

おいしい清水のミカンを収穫しませんか?

ミカン畑は、お子様やご年配の方でも収穫しやすいように整備されていますので、ご家族で収穫を楽しめます。



■ 場所 清水区庵原地域
(新東名清水いはらIC周辺)

■ 収穫日 早生: 11/7(土)、11/8(日)
<予備日 11/14(土)>
青島: 11/28(土)、11/29(日)
<予備日 12/5(土)>

■ 料金 [重量制] 20kg 10,000円~
(早生・青島共通)
[オーナー制] 木1本につき20,000円
(青島のみ、40kg以上保証)

■ 申込締切 10月9日(金)※定数になり次第終了します。

■ 申込方法 ホームページからお申し込みください。

■ 主催 清水いはらミカンオーナー園主会

お申し込みはこちら

● お問い合わせ

JAしみず 農地整備課
(清水いはらミカンオーナー園主会事務局)
TEL:054-367-3214



清水厚生病院 健康管理センター

JA組合員 子宮がん・乳がん検診のご案内

静岡市に住民票がある組合員の方は、静岡市の補助を受けて、子宮がん検診・乳がん検診を受診できます。また、JA組合員の方に限り、静岡市の補助対象外の年齢でも、お得な料金で受診できます。
この機会に、ご自身の健康を確認してみませんか。

対象：静岡市在住の方（勤務先等で実施の機会のない方）

検診内容	対象条件	料金	組合員料金（補助年齢外）
乳がん検診 (マンモグラフィ)	40歳以上の年度末年齢が偶数の方 (2027年3月31日現在の年齢)	2,000円	3,300円 (一般より2,700円お得!)
子宮頸がん検診	20歳以上の年度末年齢が偶数の方 (2027年3月31日現在の年齢)	1,000円	2,200円 (一般より1,800円お得!)

※70歳以上の方で、年度末年齢が偶数年齢の方は、自己負担金が免除となります。

■ 検診日 原則、木曜日、金曜日の午後

■ 予約 健康管理センターへ電話、または直接来院にてご予約ください。

JA静岡厚生連 清水厚生病院
健康管理センター

静岡市清水区庵原町578-1
TEL:054-366-3769(直通)

※マイナンバー利用にご協力ください。

【問合せ・予約】 平日 14:00~16:30
電話にてご予約ください。



ホームページ

創立150周年記念 特別展

入場無料

山村の復興を願って、明治9年に設立された杉山報徳社の貴重な資料が初めて公開されます。

■ 開催日程 9月25日(金)～9月27日(日)
9:30～16:00

■ 会場 杉山報徳会館2階
(静岡市清水区杉山6番地の1)

■ 主催 一般社団法人杉山報徳社

■ 後援 静岡市、静岡市教育委員会、公益社団法人大日本報徳社、
静岡新聞社・静岡放送



■ お問い合わせ TEL:054-367-0031
(月・水・金曜日9:00～15:00)

JA静岡厚生連 看護学生募集

富士市 JA静岡厚生連 するが看護専門学校

〒421-3306 静岡県富士市中之郷2500番地の1
TEL.0545-56-0550 FAX.0545-81-5002



学校HP



SURUGAKANGO

推薦入試・ 社会人入試【Ⅰ期】

2026年
10/22 木

願書 2026年
受付 9月16日(水)～10月9日(金)

社会人入試(Ⅱ期)

2026年
11/21 土

願書 2026年
受付 10月23日(金)～11月11日(水)

一般入試(Ⅰ期)

2026年
12/16 水

願書 2026年
受付 11月9日(月)～12月7日(月)

一般入試(Ⅱ期)

2027年
2/17 水

願書 2027年
受付 1月6日(水)～2月8日(月)

一般入試(Ⅲ期)

※定員に満たない場合実施します

2027年
3/6 土

願書 2027年
受付 2月10日(水)～2月24日(水)

今月の表紙



有度土地改良区と市街地 (写真は記念碑)

静岡県中部地域で、初めて大規模な区画整理を伴う農地造成事業が行われた有度土地改良区から、静岡鉄道狐ヶ崎駅を中心とした有度平野の市街地風景です。

理事会だより 定例理事会 6月26日(金)

■ 議事

- 2025年度下半期監事監査指摘事項に対する回答について
- 2025年度 業務報告書について
- 2025年度 連結業務報告書について
- 任期満了に伴う第20期総代選挙について
- 固定資産の賃借について
- 大口先に対する貸出議案について



編・集・後・記

今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

今月レシピコーナーでご紹介した「丸ごと冷凍ピーマン」は、丸ごと凍らせて使うと、ヘタも種も全く気にならなくなるという、冷凍の成せるワザです。「ピーマンご飯」は、冷凍ピーマンを5～6個のせて炊飯し、具材を混ぜるだけ。ただし、生のピーマンでは苦みがご飯に出てしまうので、あくまで「冷凍ピーマン」でお試しあれ。(杉山)

今年の7月初旬は昨年より涼しく家でも夜は快適に過ごせたのに、やはり真夏が来てしまった。しかし私の50年前、子供の頃は、夜は涼しい風が入ってテレビを見ながらご飯を食べたものだ。当時の事を思い出しながら、今はワールドカップで活躍する日本の選手を見ている。時間は過ぎるのが早いと実感。(横谷)

取材で訪れた際、丁寧に草刈りが行われていた圃場が、わずか1カ月ほどでツタや雑草に覆われている光景を目にしました。雑草の生育の早さに驚くとともに、普段何気なく目にしている整然とした畑も、想像以上の手間と労力が積み重ねられていることを、ほんの少しではありますが実感することができました。(見宮)



地域クローズアップ
へ有度地域へ

今回のルート

start & goal

国師堂

距離:約5km	時間:約2時間
---------	---------

江戸日本橋から43里目に築かれた一里塚。今は平らになっています。



江戸日本橋から43里目に築かれた一里塚。今は平らになっています。

す。すぐ近くにある上原子安地蔵堂は、武田信玄の重臣、穴山梅雪が徳川家康と会見した場所と伝えられています。

町のシンボル、旧上原跨線橋と東海道線を眺めながら北へ進み、国道1号を越えて干場の多い地区へ。さらに歩くと住宅街の中に不思議な広場が…吉川氏墳墓と記されています。きれいに整備され、大切にされているようです。長崎地区方面に向かうと、通り沿いに有度耕地整理記念碑が庚申塔と仲良く並んでいます。

かつて湿地帯だった土地を優良農地へと変えた先人たちの努力を知ることができました。そのまま南下し、再び東海道線を越えた先を曲がると、住宅街の中に鰻ヶ池（うなぎいけ）の記念碑が静かに建っています。そして最後に訪れたのは草薙二里塚。隣には大きな狸の置物があり、ひときわ目立っています。そのまま坂を上り国師堂に戻ってゴール。今回の散策では、普段何気なく見過ごしている風景の中にも、先人たちの知恵と努力を感じました。



上原堤(宗丹池)

数百年にわたり田畑へ水を供給してきた池。谷津沢川が水源のようです。



上原子安地藏堂

古くから地域の人たちの信仰を集めてきた地蔵堂。
歴史的にも貴重な場所となっています。



旧上原跨線橋

鉄道のレールで造られた線路をまたぐ目的で架けられた橋の一部で、現在はモニュメントになっています。



スタート&
ゴール

静岡茶の始祖と伝えられる聖一国師の功績をたたえるお堂です。



吉川氏の墳墓

鎌倉時代からこの地にゆかりがある武士吉川氏の墳墓が残っています。



5 有度耕地整理纪念碑

湿地帯だった有度平野を優良農地にした事業の功績を伝える記念碑。



今は住宅街ですが、昭和
まで約7ヘクタールの池
した。

今は住宅街ですが、昭和初期ごろまで約7ヘクタールの池がありました。

